

「築上町人口ビジョン」改訂に係るパブリックコメントについて

〔意見要旨と対応〕

令和5年6月

築上町企画財政課

## 目次

表紙	1
目次	2
I パブリックコメントの実施概要	3
1. 実施の目的	
2. 意見募集期間	
3. 実施方法	
4. 意見の提出状況及び対応	
II 意見の要旨と意見への対応	4

## I パブリックコメントの実施概要

### 1. 実施の目的

「築上町人口ビジョン」の改訂にあたり、住民との情報共有を図り、その意見を改訂に反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行いました。

### 2. 意見募集期間

令和5年5月15日（月）10時～令和5年5月31日（水）15時

### 3. 実施方法

#### （1）公表方法

改訂素案を築上町役場本庁、築城支所、中央公民館、コミュニティセンター（ソピア）に配置するとともに、町ホームページにも掲載しました。

#### （2）意見提出方法

上記の資料配置場所に意見回収箱を設置したほか、郵送、持参、電子メール、ファックスにより意見を募りました。

#### （3）周知方法

町ホームページへの掲載のほか、防災行政無線放送により周知を図りました。

### 4. 意見の提出状況及び対応

#### （1）意見提出者総数

6人（意見回収箱1人、電子メール5人）

#### （2）意見件数

14件（意見提出者が1件の意見として提出したものでも、内容が複数の意見により構成されると判断したものは、それぞれを計上しました。また、複数の意見提出者から出された同一趣旨の意見は1件として計上しました。）

#### （3）意見への対応

修正あり：1件（意見の趣旨に基づき素案を修正するもの）

素案どおり：3件（意見の趣旨に基づく素案の修正を行わないもの）

その他：10件（築上町人口ビジョン以外の計画等への意見・要望・提案等）

※提出された意見のうち、内容が他課の所管に係るものについては、関係課とも共有し、今後の町政の参考とさせていただきます。

## II 意見の要旨と意見への対応

No.	意見要旨	対応と考え方
1	<p>「椎田地区」や「上城井地区」などの地区別ではなく、自治会単位や隣組単位での人口推計を行った方が良いのではないかと。</p>	<p><b>【素案どおり】</b></p> <p>自治会や隣組単位での人口推計については、自治会に未加入の住民の方がおり、信頼できる推計値を算出できないため予定しておりません。</p> <p>なお、今回の人口ビジョン改訂にあたっては各地区を構成する小地域（大字）単位で推計を行っているため、必要に応じて小地域推計の結果を活用してまいります。</p>
2	<p>2060年までの人口推計を行っているが、もっと短い期間（3～5年程度）にした方が良いのではないかと。</p>	<p><b>【素案どおり】</b></p> <p>築上町人口ビジョンは、本町の人口の現状分析と将来展望を行い、本町が行う施策の基礎として活用するものです。その対象期間については、国から「国の長期ビジョンと同様、長期の見通し（例えば、2060年や2110年など）を立てることを基本とする」（「地方人口ビジョンの策定のための手引き」（令和元年12月版））との考え方が示されているため、2060年までを推計期間としております。</p> <p>なお、人口の長期の見通しについては、人口に大きな影響を与える要因が発生した場合など、適宜見直しを行ってまいります。</p>

No.	意見要旨	対応と考え方
3	<p>今後の人口の推移について、行政だけでなく地域の代表や商工会等の関係機関も交えた形で、定期的に検証していくべきではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>築上町においては、地域住民や関係機関の代表等により構成される「築上町地方創生・人口減少対策有識者会議」を設置し、地方創生や人口減少に関する取組に対してご議論いただいております。</p> <p>ご意見の趣旨を踏まえ、改訂後の築上町人口ビジョンでは、「2. 人口に関する現状分析」の各項目について最新の人口動態を定期的に反映させるよう努めるとともに、数値を更新する際は有識者会議に報告いたします。</p>
4	<p>現在よりも町の人口を増やして、3万人程度の規模とし、町制から市制への移行を目指すべきではないか。そのため、医療や福祉制度の充実、移住者への支援、他自治体にはない特色あるイベントの開催などの取組を行ってほしい。また、自治会への交付金について、より有効に活用されるよう用途に制限を設けるなどの工夫をしてほしい。住民一人一人の協力と理解、そして町職員の行動が必要だと思う。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>築上町の人口は、築上町人口ビジョン令和5年度改訂版（素案）でもお示ししたとおり、長期的に減少していくと見込んでおり、人口減少を前提としたまちづくりを進めて行くことが重要であると考えております。</p> <p>ご意見については、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>
5	<p>現行の築上町人口ビジョン（H28.3策定）に記載されている人口減少に関する様々な課題に対し、これまでどのように解決に向けて取り組んだか、またその効果検証の結果について人口ビジョンに記載するべきではないか。</p>	<p><b>【素案どおり】</b></p> <p>現行の築上町人口ビジョンに記載された課題に対しては、人口ビジョンとは別に策定している「築上町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に具体的な施策を記載し、計画的に取組を推進することとしております。またそれらの施策の効果については、年に一度、地域住民や関係機関の代表等により構成される「築上町地方創生・人口減少対策有識者会議」において検証していただき、検証結果を町ホームページ上に公表しております。</p>

No.	意見要旨	対応と考え方
6	<p>人口減少に関する課題解決に向けた取組やその効果検証について、既に「築上町まち・ひと・しごと創生総合戦略」等に記載があるのであれば、その旨を人口ビジョンに記載するべきではないか。</p>	<p><b>【修正あり】（素案 41 頁）</b></p> <p>築上町人口ビジョンは、本町の人口の現状分析と将来展望を行い、本町が行う施策の基礎として活用するもの（「地方人口ビジョンの策定のための手引き（令和元年 12 月版）」）であり、具体的な施策やその効果検証の在り方についてまで定めるものではありません。</p> <p>一方、ご意見の趣旨と施策の効果検証を行うことの重要性を踏まえ、「4-3. 基本的な視点（4）健全な行政経営の実現」の本文に、「施策の効果検証に努める」旨を追記します。</p>
7	<p>現行の築上町人口ビジョン（H28.3 策定）と令和 5 年度改訂版を比較すると、現行の人口ビジョンが想定しているとおりの人口減少や高齢化が進んでいることが分かる。このままではますます人口減少が進むので、「4-3. 基本的な視点」として示されている将来展望に向けた具体的な取組を、外部の専門家を導入してスピード感を持って本格的に推進していくべきではないか。学校統合など期待する動きもあるが、様々な面で取組が遅いと思う。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>築上町の人口は、築上町人口ビジョン令和 5 年度改訂版（素案）でもお示ししたとおり、今後、長期的に減少していくと見込んでおりますが、人口減少の進み方が少しでも緩やかになるよう、「築上町まち・ひと・しごと創生総合戦略」等に基づき関係施策に計画的に取り組んでまいります。</p>

No.	意見要旨	対応と考え方
8	<p>人口ビジョン改訂のパブリックコメントが行われていることについて、知人から聞くまで知らなかった。周知方法が不親切であり、町の姿勢に不信感が募る。広報や町ホームページ、無線放送での周知だけでは全ての住民に情報が行き渡らないため不適切ではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>行政が情報を分かりやすく、適切な時期に、適切な広報手段を通じて周知することは、主権者である住民の皆様の「知る権利」を保障する観点から、町としても重要なことであると考えております。</p> <p>今回の人口ビジョン改訂に係るパブリックコメントの周知については概ね適切であったと考えておりますが、ご意見の趣旨を踏まえ、引き続き適切な時期と手段により広報を行ってまいります。</p> <p>なお、今後、築上町人口ビジョンは、地域住民や関係機関の代表等により構成される「築上町地方創生・人口減少対策有識者会議」において改訂に向けたご意見をいただく予定としておりますが、会議資料や会議結果について町ホームページにて公表するなど、引き続き改訂過程について適切に公表してまいります。</p>
9	<p>国の「デジタル田園都市国家構想」は郊外に人はいなくてもよい、人手不足はデジタル技術等で解決すればよいという発想ではないか。それと同様、築上町においても、椎田地区に住民を集めたいと考えているようで、郊外に住む地域住民を蔑ろにしているのではないかと感じる。地域住民のことを考えず、政策を進めている印象を持っている。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>合併後のまちづくりにつきましては、「新町建設計画」及び「築上町都市計画マスタープラン」に基づき、椎田駅周辺及び築城駅周辺を「地域生活文化拠点」と位置付けるとともに、山間部についても、「旧蔵内邸」や「かみきいフットパス」、「牧の原キャンプ場のテントサイト」の整備を行うなど、町内外の人々が伝統文化や自然環境に触れるエリアとして地域機能の維持・向上に努めるなど、地域の特色を踏まえたまちづくりを進めてきたところであります。</p> <p>引き続き、地域住民や各種団体と協働しながら、町政を推進してまいります。</p>

No.	意見要旨	対応と考え方
10	<p>若い子育て世代の定住者を増やすため、岡山県奈義町のように、町の予算の多くを子育て施策に投じるべきではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>子育て世帯に対する、特に経済的な支援につきましては、国の社会保障制度に基づき行われることが基本であると考えておりますが、町としても相談体制の充実や医療費助成の継続等により、子どもを産み育てやすい環境の整備に努めてまいります。</p>
11	<p>「築上町立小中学校適正配置基本計画」について、過疎地域の学校を統廃合しても人件費等の削減を図るだけの結果になると思う。</p> <p>子どもがいなくなると地域が衰退していくため、小学校の統廃合を進めるのではなく、地域に学校を残して豊かな自然という地域資源を活用しながら、子どもたちを育て、子どもたちと地域住民とで地域を盛り上げていくような取組を考えるべきではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>今回意見募集を行ったのは本町の人口の現状と将来展望を示す築上町人口ビジョンであり、「築上町立小中学校適正配置基本計画」についてのご意見は承ることができませんのでご了承ください。なお、「築上町立小中学校適正配置基本計画」については、築上町教育委員会が、保護者へのアンケートや地域住民の方との意見交換の場を通じて、多様なご意見を聴取しながら進めて行く予定としておりますので、直接、築上町教育委員会にご意見いただけますと幸いです。</p>
12	<p>人口減少とは直接関係ないかもしれないが、築上町は都市部とは違って豊かな自然環境に恵まれており、子どもたちが自然の中で五感を使ってその楽しさに触れながら成長することができる場所で、子育てをするのによい地域だと思う。</p> <p>貴重な自然環境という資源を有効活用するという観点から、「築上町らしい」まちづくりを今一度見直し、町内の各地域を大切にすることで人口減少対策の取組を進めてほしい。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>築上町は森林や河川、海に囲まれた恵まれた自然環境を有しており、引き続き、それらを活用したまちづくりを継続するとともに、次世代に豊かな自然環境を引き継ぐための取組を行ってまいります。</p> <p>ご意見については、今後の町政の参考とさせていただきます。</p>

No.	意見要旨	対応と考え方
13	<p>地方創生のためには町の中心部ばかりに力を入れるのではなく、それ以外の地域の発展にも力を入れる必要があるのではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>地方創生の在り方については、いただいたご意見のとおり、それぞれの地域が持つ特性を生かしながら取組を進めて行くことが重要であると考えております。今回の人口ビジョン改訂に際しては地域別に将来人口の推計を行っておりますので、今後の地方創生の取組を検討する際にも活用してまいります。</p>
14	<p>築上町が施策を推進するにあたって、地域住民など当事者への説明や話し合いの場が足りていないのではないかと感じる。町は常に地域との話し合いを続ける中で、地域に分かりやすい丁寧な説明を行い、地域からの声を聞いて課題への対応策を考えていくべきではないか。</p>	<p><b>【その他】</b></p> <p>地域住民や当事者のご意見は、町が施策の方針を決定する際の重要な要素の一つであると考えております。町ではこれまでも各種計画策定時等におけるパブリックコメントやアンケートを実施してきたほか、必要に応じて住民説明会を開催するなど、様々な手法で住民意見の聴取に努めてきたところです。</p> <p>引き続き、町の施策について分かりやすく周知するとともに、住民意見を幅広く聴取できるよう、広報広聴の充実に努めてまいります。</p>